

平成 18 年秋田県観光統計

(秋田県観光客入込・動態調査)

秋田県産業経済労働部

はじめに

近年、日本人の旅行スタイルは、従来の「通過型」・「団体型」の物見遊山的な旅行から、訪れる土地の自然や生活文化、人とのふれあいを求める「体験型」・「交流型」・「個人型」の旅行へと転換しており、長期滞在型観光、ヘルスツーリズム、エコツーリズムなどの「ニューツーリズム」への需要が高まっております。こうした旅行ニーズの多様化・高度化に速やかに対応できるよう、今年5月には旅行業法が改正されました。これにより、地元の観光魅力を熟知した地域の観光関係者による創意工夫に満ちた多様な旅行商品の造成が進むものと期待されております。

秋田県は、豊かな自然や優れた特産品などの観光資源や地域の伝統や文化に根ざした多彩な素材を有しております。これらをフルに活用し、より効果的で誘客力のある観光事業を展開していくことが必要とされております。このため、現地密着型の旅行商品の開発支援に積極的に取り組むとともに、地域ネットワークを充実強化し、以前から課題とされている冬の秋田の魅力のアピールなどの戦略的で広域的な観光宣伝を展開していくこととしております。

また、今年は、秋田わか杉国体・秋田わか杉大会の開催や、北東北大型観光キャンペーンの実施を契機に、全国から多くの方々が訪れることが見込まれます。この機会に更なるホスピタリティの向上に努め、秋田を訪れる方々の満足度の向上や、受入態勢の充実強化等にも積極的に取り組んでまいります。

本調査は、市町村や関係機関の御協力により平成18年（1月～12月）に本県の観光地を訪れた観光客数と流動状況をまとめたものです。今後の観光振興の基礎資料として、観光関連業界をはじめ多くの方々に御活用いただきたいと存じます。

最後に、本調査の実施にあたり多大なる御協力をいただきました県内各市町村をはじめ関係の皆様に対しまして厚くお礼を申し上げますとともに、引き続き本県の観光振興に御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年6月

秋田県産業経済労働部長

佐藤文一

○市町村合併に伴う市町村名表示について

秋田県では、平成16年11月の美郷町誕生を皮切りに市町村合併が進み、平成18年3月の八森町峰浜村の合併を最後に13市9町3村の枠組みが完成しました。

この「平成18年秋田県観光統計」では、平成19年5月現在の市町村名で記載しておりますが、表1-9、表1-10の市町村別観光客数の一部については、市町村単位で過去数年分の数値を比較するため平成17年1月時点での旧市町村名で表示しております。

合併市町村一覧表（平成19年5月現在）

	合併日	合併後の新市町名	合併前の関係市町村名
1	平成16年11月1日	美郷町（みさとちょう）	六郷町、千畑町、仙南村
2	平成17年1月11日	秋田市（あきたし）	秋田市、河辺町、雄和町
3	平成17年3月22日	由利本荘市（ゆりほんじょうし）	本荘市、矢島町、岩城町、由利町西目町、鳥海町、東由利町、大内町
4	〃	潟上市（かたがみし）	天王町、昭和町、飯田川町
5	〃	大仙市（だいせんし）	大曲市、神岡町、西仙北町、中仙町、協和町、南外村、仙北町、太田町
6	〃	北秋田市（きたあきたし）	鷹巣町、森吉町、阿仁町、合川町
7	〃	湯沢市（ゆざわし）	湯沢市、稲川町、雄勝町、皆瀬村
8	〃	男鹿市（おがし）	男鹿市、若美町
9	平成17年6月20日	大館市（おおだてし）	大館市、比内町、田代町
10	平成17年9月20日	仙北市（せんぼくし）	角館町、田沢湖町、西木村
11	平成17年10月1日	横手市（よこてし）	横手市、増田町、平鹿町、雄物川町、大森町、十文字町、山内村、大雄村
12	〃	にかほ市（にかほし）	象潟町、仁賀保町、金浦町
13	平成18年3月20日	三種町（みたねちょう）	琴丘町、山本町、八竜町
14	平成18年3月21日	能代市（のしろし）	能代市、二ツ井町
15	平成18年3月27日	八峰町（はっぼうちょう）	八森町、峰浜村

○平成17年秋田県観光統計の数値訂正のご案内

平成17年秋田県観光統計におきまして下記の通り数値に誤りがありましたので訂正致します。

ページ	資料名	訂正箇所	誤	正
11	表1-9 市町村別観光客数	H16 その他	20,031	21,118
13	表2-1 自然公園等観光客数	H15 八幡平計	2,389	2,401
13	表2-2 自然公園等観光客数	H15 合計	10,337	10,349
25	表2-5 (1) 主な温泉施設別利用者数	H17 藤里町 健康保養館	86,562	99,461

目 次

I 観光客数調査

1 調査要領	1
2 調査結果	
(1) 概要	2
(2) 観光客数の推移	3
(3) 自然公園等観光客数	5
(4) 行祭事観光客数	6
(5) 施設観光客数	7
(6) 宿泊・日帰り別観光客数	8
(7) 県内・県外別観光客数	9
(8) 月別観光客数	10
(9) 市町村別観光客数	11
(10) 広域別観光客数	12

【資料】

表2-1 自然公園等観光客数〔国立、国定、県立〕	13
表2-2 その他主な公園等観光客数	14
表2-3 主な行祭事別観光客数	16
表2-4 主な施設別観光客数	20
表2-5 温泉別利用者数	
(1) 温泉郷利用観光客数の推移	24
(2) 主な温泉施設別利用者数	25
表2-6 海水浴場利用者数	28
表2-7 スキー場利用者数	29
表2-8 ゴルフ場利用者数	30
表2-9 四半期別外国人宿泊者数	31
表2-10 市町村別観光客数〔県内・県外別、宿泊・日帰り別〕	32
表2-11 " 〔月別〕	33
表2-12 自動車専用道路各インターチェンジ別利用台数	
(1) 秋田自動車道	34
(2) 湯沢横手道路	34
(3) 日本海沿岸東北自動車道	34
(4) 東北縦貫自動車道	34
表2-13 秋田空港乗降客数	35
表2-14 大館能代〔あきた北〕空港乗降客数	35

II 観光実態調査

1 調査要領	
(1) 調査目的	3 6
(2) 調査方法	3 6
(3) 調査地区・調査期日・聞き取り件数	3 7
(4) 調査項目	3 8
2 調査結果	
(1) 有効サンプル数	3 8
(2) 男女別構成	3 8
(3) 年代別構成	3 8
(4) 現住所	3 9
(5) 旅行目的	4 1
(6) 訪問回数	4 3
(7) メンバー構成	4 4
(8) 利用交通機関	4 5
(9) 観光情報入手先	4 7
(10) 満足度	4 9
(11) 観光客流動ルート	
① 観光客流動数イメージ図 (合計)	5 0
② " (冬： 2月調査)	5 1
③ " (春： 5月調査)	5 2
② " (夏： 8月調査)	5 3
② " (秋： 10月調査)	5 4
【資料】 秋田県観光実態調査票	5 5

III 全国観光統計基準への対応

1 全国観光統計基準の概要	
(1) 目的	5 7
(2) 調査地点の選定	5 7
(3) 観光地点の分類	5 7
(4) パラメータの設定	5 7
2 全国観光統計基準に準拠した場合の試算	
(1) 中分類別観光入込客延人数	5 8
(2) 観光客実人数試算のためのパラメータ	5 8
(3) 観光客実人数	5 9
(4) 観光消費額	5 9
【資料】 パラメータ設定資料	6 0
3 日本観光協会から示された統計単位による	
平成18年「秋田県観光統計」の試算	6 1

I 観光客数調査

1 調査要領

(1) 調査目的

本県の観光地に来訪する観光客数を調査（推計）し、今後の観光行政施策等に役立てることを目的とする。

(2) 調査期間

平成18年1月1日から平成18年12月31日まで

(3) 調査地点

県内約1,200の観光地点

(4) 観光地点の分類

①自然公園等

国立公園、国定公園、県立自然公園、その他の公園等（各級公園と密接な関係がある施設・行事含む）

②行祭事

各種行事・イベント・祭事（①に含めた行祭事は除く）

③施設

文化・レクリエーション・スポーツ・物産・温泉等の施設（①に含めた施設は除く）

(5) 調査方法

本県における観光レクリエーション活動を目的（他の用務と兼ねる場合も含む）とした観光入込客数、宿泊客数を、各市町村からの報告に基づいて集計する。

①観光入込客数の算出（推計）方法

- ・独自に入場者数を把握している施設の場合は、管理者から聞き取る。
- ・駐車場が併設されている場合は、車種ごとの利用台数に平均乗車人数を乗ずる。
- ・海水浴場等の流出入が激しい観光地点は、最盛時の利用者数に回転数を乗ずる。
- ・観光地点へのターミナル駅等がある場合は、交通機関利用者数に観光客率を乗ずる。
- ・観光地点への流入口における自動車等の交通量に観光客率、平均乗車人数を乗ずる。
- ・イベント等の主催者から聞き取る。

以上の方法等により推計する。

②宿泊客数の算出（推計）方法

民営・公共宿泊施設、キャンプ場等の管理者から聞き取るなどの方法により推計する。

(6) 利用上の注意点

- ・観光入込客数、宿泊客数とも延べ人数である。（例えば1人で3カ所の観光地点に立ち寄ったとすると「3人」としてカウントされる）
- ・本文及び図表中、観光客数とあるのは、観光入込客数と同義である。
- ・千人未満を四捨五入しているため、内訳の和と合計が一致しないことがある。
- ・入場者数等を把握（推計）していない施設等は除いている。

2 調査結果

(1) 概 要

平成18年の本県における観光客数は45,952千人で、前年に比較し、90千人、0.2%の増加となった。

観光目的別に分類すると、「自然公園等」「施設」の入込数は豪雪や梅雨が長引いたことなどにより前年より減少している。一方、「行祭事」については、桜の見頃がゴールデンウィークに重なった角館の桜祭りや天候に恵まれた大曲の花火など大型イベントが好調だったことが数値の伸びを後押しし、3.7%の増となった。

県内・県外客別では、県内客が豪雪等の天候不順で出足が鈍り前年を下回った一方で、県外客は豪雪等の影響はあったものの、前年を1.7%上回った。近年、県外客は毎年着実に増加してきており、首都圏を中心とした誘客活動やマスメディアを使ったPRが徐々に効果を上げてきていると考えられる。

また、宿泊・日帰り別では、宿泊が前年比97.8%と前年を下回った。豪雪による影響に加えて、高速交通網の整備による通過型の観光客が増加傾向にあることが要因として考えられる。

表1-1 総括表

(単位：千人、%)

年	観光客数	分 類 別			県内・県外別		宿泊・日帰り別		
		自 然 公園等	行祭事	施 設	県内客	県外客	宿泊客	日帰り客	
平成18年	45,952	14,216	11,964	19,772	28,651	17,301	3,895	42,057	
構成比		30.9	26.0	43.0	62.3	37.7	8.5	91.5	
平成17年	45,862	14,444	11,537	19,881	28,858	17,004	3,982	41,880	
構成比		31.5	25.2	43.3	62.9	37.1	8.7	91.3	
対 前 年	増減数	90	▲ 228	427	▲ 109	▲ 207	297	▲ 87	177
	比 率	100.2	98.4	103.7	99.5	99.3	101.7	97.8	100.4

(注) 1 ▲はマイナス。

(2) 観光客数推移

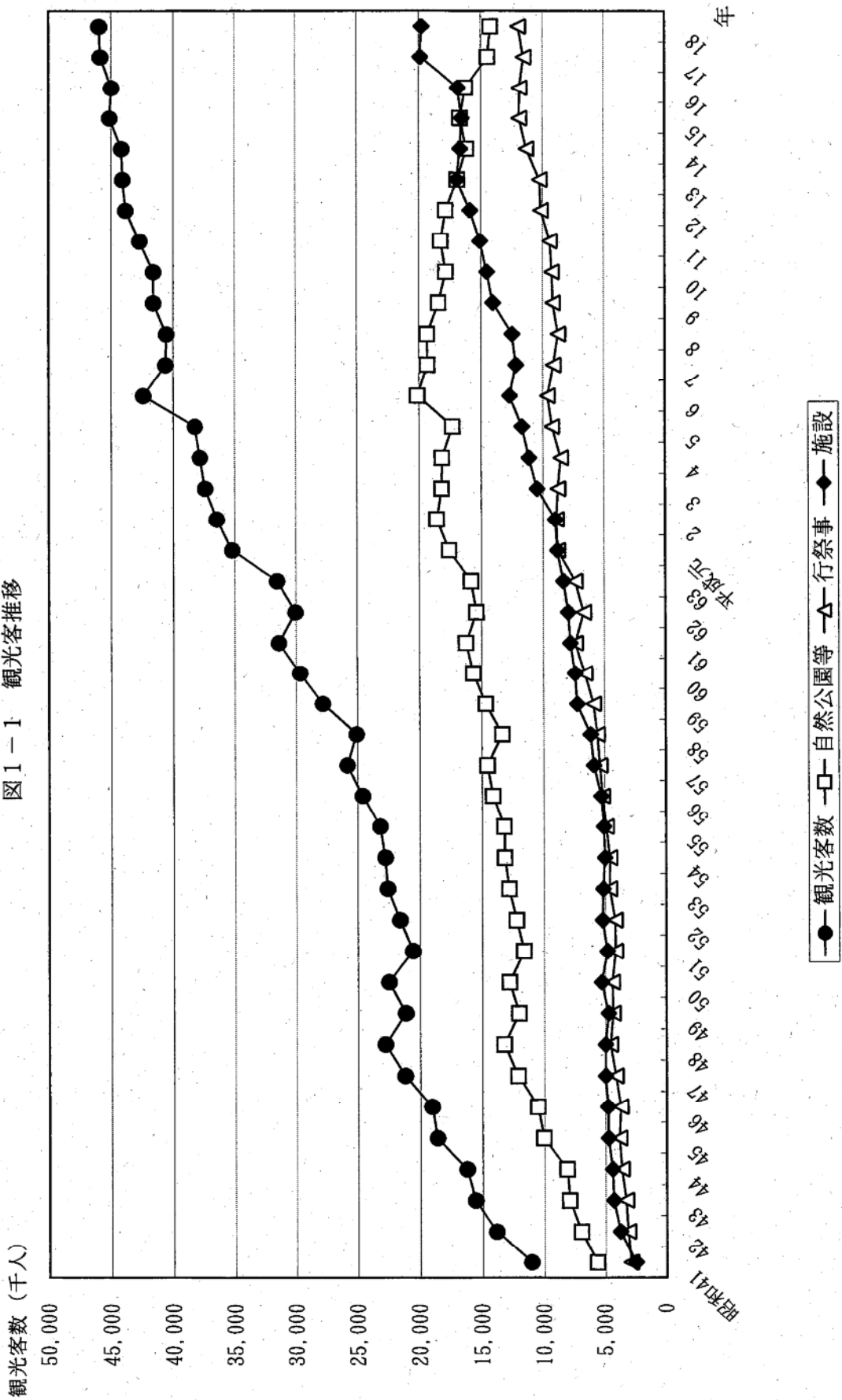
平成18年の秋田県におけ観光客数は、45,952千人(前年比100.2%、90千人増)となった。

表1-2

(単位:千人、%)

年	観光客数		分類別						備考
			自然公園等		行祭事		施設		
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比			
昭和41	11,060	—	5,650	—	2,900	—	2,510	—	田沢湖線開通
42	13,880	125.5	6,960	123.2	3,150	108.6	3,770	150.2	田沢湖有料道路開業
43	15,580	112.2	7,930	113.9	3,310	105.1	4,340	115.1	十和田湖一周道路完成
44	16,240	104.2	8,140	102.6	3,660	110.6	4,440	102.3	田沢湖一周道路完成
45	18,640	114.8	10,040	123.3	3,840	104.9	4,760	107.2	八幡平・大棧橋有料道路全線開通
46	19,058	102.2	10,516	104.7	3,731	97.2	4,811	101.1	
47	21,217	111.3	12,114	115.2	4,120	110.4	4,983	103.6	鳥海ブルーライン完成
48	22,773	107.3	13,226	109.2	4,570	110.9	4,977	99.9	
49	21,142	92.8	12,044	91.1	4,356	95.3	4,742	95.3	第1次オイルショック
50	22,483	106.3	12,786	106.2	4,414	101.3	5,283	111.4	秋田—大阪新空路開業
51	20,579	91.5	11,619	90.9	4,141	93.8	4,819	91.2	
52	21,605	105.0	12,227	105.2	4,171	100.7	5,207	108.1	
53	22,581	104.5	12,815	104.8	4,618	110.7	5,148	98.9	
54	22,763	100.8	13,149	102.6	4,601	99.6	5,013	97.4	
55	23,171	101.8	13,200	100.4	4,879	106.0	5,092	101.6	第2次オイルショック
56	24,579	106.1	14,095	106.8	5,185	106.3	5,299	104.1	新秋田空港開港
57	25,835	105.1	14,546	103.2	5,397	104.1	5,892	111.2	東北・上越新幹線開業
58	25,081	97.1	13,346	91.8	5,594	103.7	6,141	104.2	鹿角八幡平IC開通
59	27,813	110.9	14,665	109.9	5,909	105.6	7,239	117.9	秋田インターハイ
60	29,674	106.7	15,671	106.9	6,604	111.8	7,399	102.2	東北新幹線上野駅開業
61	31,415	105.9	16,250	103.7	7,374	111.7	7,791	105.3	東北縦貫自動車道全通、秋田博
62	30,041	95.6	15,413	94.8	6,672	90.5	7,956	102.1	未来の東北博覧会
63	31,552	105.0	15,833	102.7	7,381	110.6	8,338	104.8	青函トンネル開通
平成元	35,207	111.6	17,594	111.1	8,790	119.1	8,823	105.8	奥の細道300年フェスティバル
2	36,474	103.6	18,602	105.7	8,883	101.1	8,989	101.9	小坂IC開通
3	37,420	102.6	18,180	97.7	8,767	98.7	10,473	116.5	秋田自動車道(横手～秋田南開通)
4	37,833	101.1	18,165	99.9	8,523	97.2	11,145	106.4	新・秋田八景キャンペーン(～H6)
5	38,260	101.1	17,310	95.3	9,239	108.4	11,711	105.1	
6	42,413	110.9	20,120	116.2	9,609	104.0	12,684	108.3	北東北大型観光キャンペーン
7	40,630	95.8	19,340	96.1	9,110	94.8	12,180	96.0	秋田花まるっキャンペーン(H7～)
8	40,557	99.8	19,347	100.0	8,731	95.8	12,479	102.5	
9	41,604	102.6	18,424	95.2	9,150	104.8	14,031	112.4	秋田新幹線開通・秋田自動車道直結
10	41,603	100.0	17,829	96.8	9,243	101.0	14,530	103.6	あきた北空港開港
11	42,710	102.7	18,239	102.3	9,400	101.7	15,071	103.7	
12	43,837	102.6	17,830	97.8	10,134	107.8	15,873	105.3	
13	44,398	101.3	17,103	95.9	11,113	109.7	16,182	101.9	第6回ワールドゲームズ開催
14	44,161	99.5	16,163	94.5	11,328	101.9	16,670	103.0	
15	45,110	102.1	16,673	103.2	11,883	104.9	16,554	99.3	
16	44,983	99.7	16,243	97.4	11,876	99.9	16864	101.9	
17	45,862	102.0	14,444	88.9	11,537	97.1	19,881	117.9	
18	45,952	100.2	14,216	98.4	11,964	103.7	19,772	99.5	

図1-1 観光客推移



(3) 自然公園等観光客数

自然公園等の観光客数は14,216千人(前年比98.4%、228千人減)で前年を下回った。豪雪や梅雨時期の長雨などの天候不順、豪雪による遊歩道等の損壊などが要因として考えられる。

表1-3

(単位:千人、%)

自然公園名	14年	15年	16年	17年	18年	前年比
十和田	1,068	1,140	1,053	1,168	1,104	94.5
八幡平	2,158	2,389	2,366	2,240	2,135	95.3
国立公園計	3,226	3,529	3,419	3,408	3,239	95.0
鳥海	1,326	1,248	1,250	1,204	1,193	99.1
栗駒	522	512	545	525	551	105.0
男鹿	1,646	1,645	2,112	1,899	1,748	92.0
国定公園計	3,494	3,405	3,907	3,628	3,492	96.3
田沢湖抱返り	2,153	2,340	2,084	1,919	1,827	95.2
きみまち阪藤里峡	436	435	335	190	185	97.4
秋田白神			98	236	260	110.2
八森岩館	96	125	113	114	97	85.1
森吉山	251	228	226	318	229	72.0
太平山	78	81	70	83	72	86.7
田代岳	46	28	29	30	28	93.3
真木真昼	167	166	174	178	193	108.4
県立自然公園計	3,227	3,403	3,129	3,068	2,891	94.2
その他	6,216	6,336	5,788	4,340	4,594	105.9
合計	16,163	16,673	16,243	14,444	14,216	98.4

(注)1:16年から、きみまち阪藤里峡と八森岩館の一部を秋田白神に計上した。

(4) 行祭事観光客数

行祭事の観光客数は、11,964千人(前年比103.7%、427千人増)と前年を上回った。角館の桜の見頃がゴールデンウィークに重なり桜まつりが好調だったほか、大曲の全国花火競技大会、角館のお祭り、おなごりフェスティバルなどが天候にも恵まれ大きく前年を上回った。また、ヤートセ秋田祭りや能代港まつり花火大会、男鹿日本海花火などはイベントとして定着し、知名度が上がってきたことで年々観光客数も増えてきている。

一方、横手のかまくら、大館のアメッコ市は祭り当日の天候不順により、前年を下回った。

表1-4 〔観光入込客数10万人以上の行事〕

(単位：千人、%)

行 祭 事 名	市町村	開催期間	14年	15年	16年	17年	18年	前年比
1 角館の桜まつり	仙北市	4/16~5/7	1,011	1,334	1,331	1,408	1,567	111.3
2 竿燈まつり	秋田市	8/3~6	1,230	1,360	1,350	1,360	1,380	101.5
3 第129回種苗交換会	潟上市	11/1~7	922	827	1,050	765	875	114.4
4 全国花火競技大会	大仙市	8/26	580	630	700	680	750	110.3
5 千秋公園桜まつり	秋田市	4/19~30	282	214	408	302	302	100.0
6 角館のお祭り	仙北市	9/7~9	400	335	243	202	285	141.1
7 おなごりフェスティバル	能代市	9/9	250	230	250	200	250	125.0
8 十和田湖冬物語	小坂町	2/3~26	130	252	275	220	221	100.5
9 花輪ばやし	鹿角市	8/19~20	200	210	160	195	220	112.8
10 七夕絵どうろう祭り	湯沢市	8/5~7	199	231	208	214	208	97.2
11 大館アメッコ市	大館市	2/11~12	250	250	200	240	205	85.4
12 土崎港曳山まつり	秋田市	7/20~21	200	230	200	200	200	100.0
13 犬っこまつり	湯沢市	2/11~12	205	198	168	180	187	103.9
14 大館大文字まつり	大館市	8/16	173	155	150	170	175	102.9
15 かまくら	横手市	2/15~16	450	442	460	196	161	82.1
16 桜と菜の花まつり	大潟村	4/29~5/7	138	145	145	160	160	100.0
17 雄物川花火大会	秋田市	8/10	160	180	160	150	160	106.7
18 抱返り紅葉祭り	仙北市	10/10~11/3	95	110	99	190	152	80.0
19 秋の稔りフェア	大仙市	10/21~22				73	151	206.8
20 西馬音内盆踊り	羽後町	8/16~18	134	160	95	136	140	102.9
21 ヤートセ秋田祭り	秋田市	6/24~25			107	112	137	122.3
22 千秋公園つつじ祭り	秋田市	5/14~28	130	130	130	130	130	100.0
23 神明社祭典	大館市	9/10~11	180	140	130	140	130	92.9
24 能代港まつり花火大会	能代市	7/22		40	50	100	120	120.0
25 男鹿日本海花火	男鹿市	8/14		45	85	100	120	120.0
26 雄勝花火大会	湯沢市	8/8			65	55	100	181.8
そ の 他			4,009	4,035	3,657	3,659	3,478	95.1
合 計			11,328	11,883	11,876	11,537	11,964	103.7

(注) 1：種苗交換会会場市町村 (H17年：鹿角市、H16年：大仙市、H15年：能代市、H14年：横手市)

(5) 施設観光客数

施設の観光客数は、19,772千人(前年比99.5%、109千人減)と前年を下回った。大潟村の産直施設などイベントの開催等により観光客数が増加している施設もあったが、男鹿水族館GAOのリニューアルオープン効果が薄れてきたことなどが響き、全体として減となっている。

表1-5 (温泉・屋外入場無料施設を除く入込10万人以上の施設)

(単位:千人、%)

施設名	市町村名	14年	15年	16年	17年	18年	前年比
1 秋田ふるさと村	横手市	769	731	735	761	706	92.8
2 武家屋敷	仙北市	574	573	582	530	560	105.7
3 秋田市文化会館	秋田市	588	559	482	472	514	108.9
4 道の駅せんなん	美郷町				423	461	109.0
5 天王グリーンランド	潟上市	490	468	468	447	437	97.8
6 観光情報センター	にかほ市	432	445	418	391	389	99.5
7 道の駅にしめ	由利本荘市				374	388	103.7
8 ブルーメッセあきた	潟上市	371	367	349	309	333	107.8
9 総合交流ターミナル「ケック」	由利本荘市	372	378	376	324	314	96.9
10 男鹿水族館GAO	男鹿市	69	休業	400	385	282	73.2
11 道の駅おがち「小町の郷」	湯沢市	136	140	140	237	277	116.9
12 大太鼓の里ぶっさん館	北秋田市	234	220	229	244	252	103.3
13 大森山動物園	秋田市	233	282	242	243	249	102.5
14 産直センター潟の店	大潟村	288	278	276	186	245	131.7
15 悠紀の国	五城目町				274	241	88.0
16 道の駅協和四季の森	大仙市				493	214	43.4
17 クアドームザ・ブーン	秋田市	222	204	216	225	199	88.4
18 大館樹海ドーム	大館市	182	189	169	210	189	90.0
19 自然科学学習館	秋田市			123	189	178	94.2
20 道の駅なかせんこめこめプラザ	大仙市				178	169	94.9
21 体験学習物産館サンバリオ	三種町	212	163	163	157	157	100.0
22 道の駅かみおか茶屋っこ一里塚	大仙市				153	154	100.7
23 むらっこ物産館	仙北市	67	119	131	135	137	101.5
24 生態系公園	大潟村	129	158	165	125	135	108.0
25 またたび館	北秋田市				189	135	71.4
26 県立総合プール	秋田市	111	112	138	128	125	97.7
27 なまはげ館	男鹿市	108	134	145	123	124	100.8
28 田沢湖ハート・ハーブ	仙北市	165	174	164	144	119	82.6
29 特産品直売所	由利本荘市	124	128	137	102	117	114.7
30 秋田県立農業科学館	大仙市	85	106	120	109	115	105.5
31 はちもり観光市	八峰町	179	144	133	116	114	98.3
32 秋田県立野球場	秋田市		117	97	112	110	98.2
33 アリナス	能代市			121	116	110	94.8
34 四季美館	北秋田市	106	100	102	91	106	116.5
36 児童館・こども博物館	秋田市	81	88	84	117	104	88.9
37 岩城町産地直売所	由利本荘市		96	109	101	102	101.0
38 男鹿真山伝承館	男鹿市	80	101	111	101	101	100.0
39 お殿水	八峰町	87	81	79	107	100	93.5
その他		10,176	9,899	9,660	10,760	11,010	102.3
合計		16,670	16,554	16,864	19,881	19,772	99.5

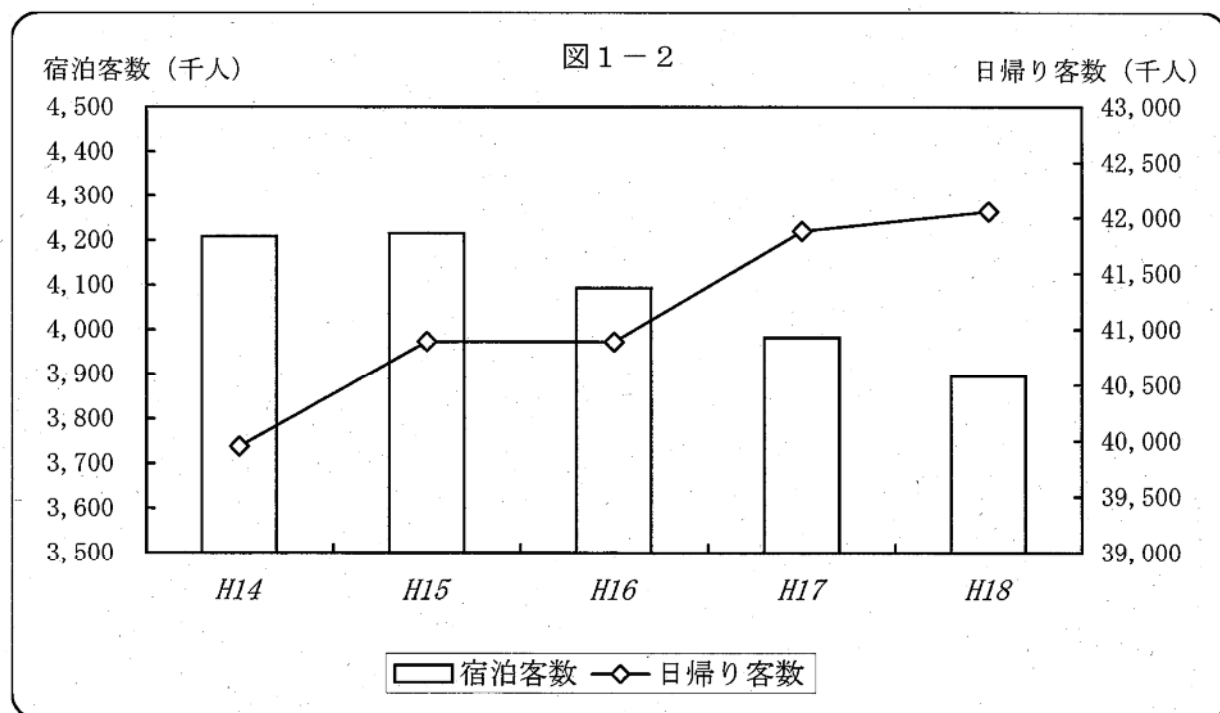
(6) 宿泊・日帰り別観光客数

宿泊客は3,895千人(前年比97.8%、87千人減)、観光客に占める宿泊客の割合は8.5%(前年8.7%)となり、人数・宿泊率とも前年を下回った。年明けの豪雪により交通機関に大きな影響が出たことに加え、それによる風評被害なども宿泊客数の減少に影響したものと考えられる。

表1-6

(単位：千人、%)

年	宿泊客数		日帰り客数		合計
		比率		比率	
H14	4,208	9.5	39,953	90.5	44,161
H15	4,215	9.3	40,894	90.7	45,110
H16	4,093	9.1	40,890	90.9	44,983
H17	3,982	8.7	41,880	91.3	45,862
H18	3,895	8.5	42,057	91.5	45,952



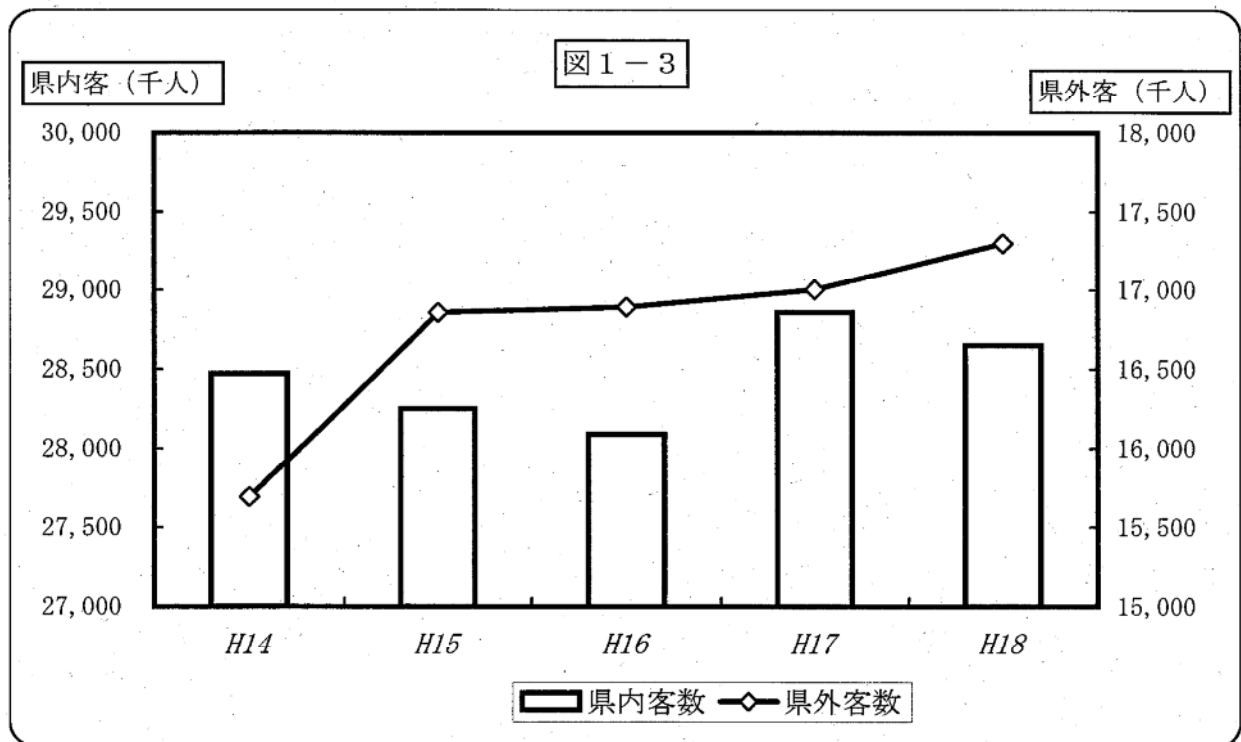
(7) 県内・県外別観光客数

観光客に占める割合では、県外客は前年比0.5ポイント増、県内客は0.5ポイント減となった。県外客は、ここ数年伸び率は低いものの堅調に増加している。

表1-7

(単位：千人、%)

年	県内客数		県外客数		合計
		比率		比率	
H14	28,470	64.5	15,691	35.5	44,161
H15	28,252	62.6	16,858	37.4	45,110
H16	28,090	62.4	16,893	37.6	44,983
H17	28,858	62.9	17,004	37.1	45,862
H18	28,651	62.3	17,301	37.7	45,952



(8) 月別観光客数

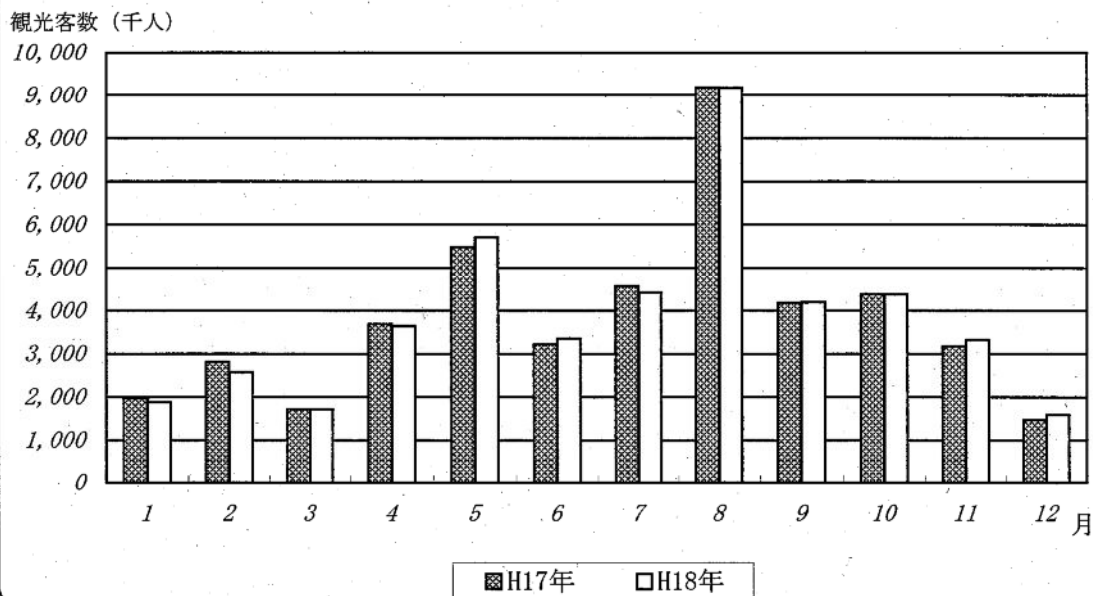
観光客数を月別に見ると、各地で夏祭りや花火大会が開催される8月が最も多く20.0%を占めている。1月2月は豪雪による影響、また7月は長雨による天候不順が影響して前年比で減少となった。逆に12月は前年の豪雪から一転、暖冬となったことにより前年比8.1ポイントの増加となった。

表1-8

(単位：千人、%)

月別	H14年		H15年		H16年		H17年		H18年		前年比
	観光客数	構成比	観光客数	構成比	観光客数	構成比	観光客数	構成比	観光客数	構成比	
1月	2,103	4.8	2,035	4.5	1,992	4.4	1,967	4.3	1,881	4.1	95.7
2月	3,238	7.3	3,201	7.1	3,072	6.8	2,814	6.1	2,570	5.6	91.3
3月	1,712	3.9	1,815	4.0	1,668	3.7	1,723	3.8	1,717	3.7	99.6
4月	4,076	9.2	4,195	9.3	4,489	10.0	3,687	8.0	3,641	7.9	98.8
5月	4,059	9.2	4,088	9.1	4,388	9.8	5,491	12.0	5,706	12.4	103.9
6月	3,179	7.2	3,144	7.0	3,059	6.8	3,214	7.0	3,359	7.3	104.5
7月	4,001	9.1	4,301	9.5	4,422	9.8	4,574	10.0	4,420	9.6	96.6
8月	8,710	19.7	9,166	20.3	9,291	20.7	9,193	20.0	9,187	20.0	99.9
9月	4,592	10.4	4,467	9.9	3,836	8.5	4,180	9.1	4,191	9.1	100.3
10月	4,003	9.1	4,136	9.2	4,673	10.4	4,376	9.5	4,371	9.5	99.9
11月	2,933	6.6	3,079	6.8	2,576	5.7	3,172	6.9	3,320	7.2	104.7
12月	1,554	3.5	1,483	3.3	1,518	3.4	1,471	3.2	1,590	3.5	108.1
合計	44,161	100.0	45,110	100.0	44,983	100.0	45,862	100.0	45,952	100.0	100.2

図1-4



(9) 市町村別観光客数

湯沢市は秋の宮、小安峡を中心に施設・行祭事とも全体的に入込数が増えたことにより前年を9.9ポイント上回った。潟上市は種苗交換会の開催に伴い前年比72.5ポイント増。逆に鹿角市は昨年の種苗交換会の数値が抜けたため前年比で下回っている。

表1-9 [観光客数]

(単位：千人、%)

旧市町村名	H14年	H15年	H16年	H17年	現市町村名	H18年	前年比
1 秋田市	5,390	5,631	6,223	5,860	1 秋田市	7,235	104.1
2 鹿角市	2,655	2,703	2,486	3,364	2 仙北市	6,232	101.6
3 田沢湖町	2,671	2,901	2,878	2,855	3 由利本荘市	3,499	102.5
4 角館町	2,272	2,585	2,437	2,390	4 大仙市	2,868	95.1
5 男鹿市	1,874	1,921	2,443	2,229	5 鹿角市	2,473	73.5
6 大館市	1,911	1,952	1,772	1,955	6 男鹿市	2,335	96.6
7 横手市	2,830	1,784	1,704	1,477	7 潟上市	2,131	172.5
8 小坂町	1,405	1,580	1,477	1,436	8 大館市	2,107	95.6
9 象潟町	1,547	1,549	1,489	1,431	9 湯沢市	2,069	109.9
10 美郷町	936	987	956	1,366	10 にかほ市	1,705	99.6
その他	20,670	21,517	21,118	21,499	その他	13,297	61.9
合計	44,161	45,110	44,983	45,862	合計	45,952	100.2

(注) H18の前年比には合併前の旧市町村の数値も含まれます。

表1-10 [宿泊客数]

(単位：千人、%)

旧市町村名	H14年	H15年	H16年	H17年	現市町村名	H18年	前年比
1 秋田市	1,180	1,172	1,145	1,132	1 秋田市	1,201	104.0
2 田沢湖町	800	799	789	761	2 仙北市	756	92.0
3 鹿角市	365	360	333	354	3 鹿角市	321	90.7
4 男鹿市	254	267	247	215	4 男鹿市	221	98.4
5 小坂町	157	166	135	168	5 横手市	190	97.4
6 大館市	176	166	167	151	6 大館市	176	106.5
7 横手市	154	147	146	122	7 小坂町	170	101.1
8 大曲市	115	110	111	108	8 由利本荘市	157	100.7
8 能代市	96	106	98	108	9 湯沢市	151	83.8
10 湯沢市	71	70	79	78	10 大仙市	147	96.6
その他	840	852	843	785	その他	405	98.9
合計	4,208	4,215	4,093	3,982	合計	3,895	97.8

(注) H18の前年比には合併前の旧市町村の数値も含まれます。

(10) 広域別観光客数

表1-11 [観光客数]

(単位：千人、%)

地区名	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	前年比
鹿角	4,060	4,283	3,962	4,800	3,883	80.9
大館北秋	3,734	3,789	3,491	4,016	3,762	93.7
能代山本	3,251	4,127	3,276	3,422	3,366	98.4
男鹿南秋	5,296	5,158	5,568	5,324	6,180	116.1
秋田河辺	6,549	6,771	7,318	6,948	7,235	104.1
本荘由利	5,110	5,082	5,005	5,125	5,203	101.5
大曲仙北	9,108	9,824	10,506	10,515	10,390	98.8
横手平鹿	4,373	3,347	3,214	2,995	3,023	100.9
湯沢雄勝	2,680	2,729	2,643	2,717	2,910	107.1
合計	44,161	45,110	44,983	45,862	45,952	100.2

図1-5 観光入込数 構成比

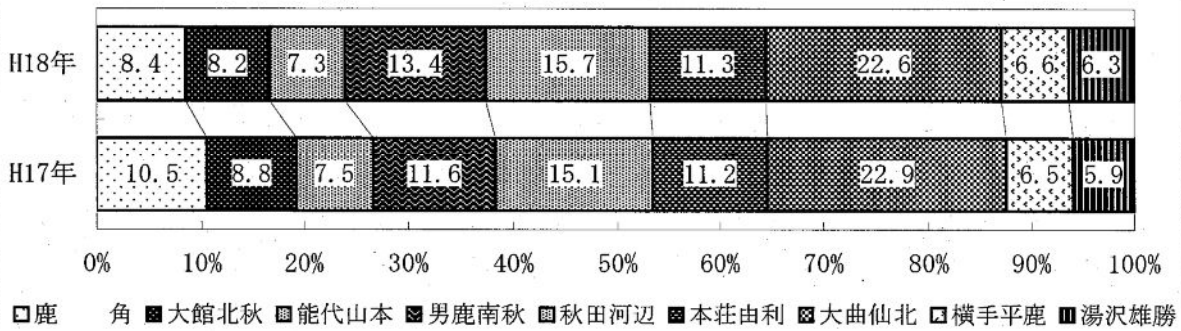


表1-12 [宿泊客数]

(単位：千人、%)

地区名	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	前年比
鹿角	522	526	468	522	491	94.1
大館北秋	256	240	242	221	228	103.0
能代山本	172	177	166	173	163	94.3
男鹿南秋	322	338	313	274	275	100.3
秋田河辺	1,202	1,192	1,165	1,154	1,201	104.1
本荘由利	257	262	276	247	247	100.0
大曲仙北	1,040	1,048	1,033	988	920	93.2
横手平鹿	227	221	220	196	190	97.1
湯沢雄勝	210	210	209	207	180	86.7
合計	4,208	4,215	4,093	3,982	3,895	97.8

図1-6 宿泊客 構成比

